

(更新履歴: 2025年11月25日「はじめに」の記載内容を一部更新)

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科



2026年度

修士課程 2年制 (6月期・10月期・1月期) スポーツ科学部生特別入試
博士後期課程 (前期・後期) 推薦入試
入学試験要項

【お問い合わせ先】

早稲田大学 所沢総合事務センター 大学院スポーツ科学研究科入試担当

お問合せフォーム（人間科学学術院・スポーツ科学学術院共通）

※問合せタイトルは、「2026年4月入学試験（スポーツまたは博士推薦）」としてください。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

スポーツ科学研究科では早稲田大学の教旨に基づき、スポーツ科学分野における新たな知の創造とその活用を通じて、豊かな社会の実現に貢献できる人材を輩出する。将来的にスポーツやスポーツ科学の分野を中心に、グローバルリーダーとして活躍できる人材を育成することを目指している。そのために、スポーツ科学分野の研究活動を通じて自らの成長のみならず、スポーツひいては社会の発展を成し遂げようという強い意志や利他の精神に加えて、以下の能力や素養をもつ学生を国内外から広く受け入れる。

- グローバルに活躍するために十分な語学運用能力
- これまでの学習、研究、スポーツ・社会活動で培われた高度な専門知識や思考力および分析力
- スポーツ科学分野の専門的かつ学際的な研究や活動を通して豊かな社会の創造に取り組もうとする意欲

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）】

ディプロマ・ポリシーを学生が達成できるよう、早稲田大学の全学的な教育環境と研究科の研究環境を活用して、以下の方針に基づきカリキュラムを編成する。

修士課程では、スポーツ科学に関連する幅広い専門知識を体系的に学修し、広範かつ体系的に専門知識を学修できるようにカリキュラムを編成する。具体的には、以下の科目を提供する。

- ①高度なアカデミックスキルズを体得するための演習および講義
- ②スポーツ科学の専門知識や、専門性の高い研究や実践の手法を学修するための講義や演習
- ③文献資料やデータの解釈をしながら、専門知識を元に学生と教員とが論議することで専門知識の理解を深める演習
- ④自ら設定した課題を主体的に、科学的な手法に則って解決する基盤を修得する研究指導

なお、1年制（エリートコーチングコースを除く）では、社会人が勤務に支障をきたすことなく授業を履修できるように配慮する。

博士後期課程では、幅広い先行研究を批判的に捉えて、学生自らが立てた問い合わせ科学的手法によって解決し、博士論文を作成できるよう、研究指導を行う。博士論文を構成する原著論文や著書の執筆、学会発表についても指導し、国内外に発信するスキルを磨く。高度専門職・研究者としての能力を向上させるように研究指導を行う。

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）】

修士課程では、国際的に通用する幅広い専門力、多様な学問・文化・言語・価値観に根差す考え方を分析しながらまとめるができる力とリーダーシップを体得し、スポーツ科学の専門性を活かして、様々な社会活動に取り組むことができる人材を養成する。

博士後期課程では、修士課程で修得した専門性やスキルに加えて、卓越した専門力、論理的に説明するスキルを身に付け、既存の学術の枠組みを乗り越えて、自ら設定した高度な問題に挑戦し、スポーツ科学を基礎とした新たな知を発見し、人間社会にとって新たな価値を築くための基礎力を身に着けた人材を養成する。

そのため、以下に挙げる項目を修得させる。所定の単位を修得し、学位論文の審査に合格した学生に学位を授与する。

・修士課程

- ①高い倫理観を持って、主体的にスポーツ科学の研究を進めるために必要な高度なアカデミックスキルズ（学術的・知的活動の基礎的手法）
 - ②スポーツ科学および周辺学問領域に関する幅広い専門知識
 - ③専門性に根差す独創性、幅広い知識やスキルを活用し、根源的あるいは実践・応用的な問い合わせ自ら設定し、解決する力
- ・博士後期課程では、修士課程に加えて以下を要求する。
- ①スポーツ科学に関わる専門的かつ根源的な問い合わせ自ら設定し、解決し、国際的に発信する力。
 - ②幅広い領域の研究を批判的に捉え、そこから問題点を探索する力

目次

はじめに

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願手続	3
4. 出願書類	5
5. 選考方法	12
6. 合格発表	12
7. 入学手続	13
8. 早稲田大学受験に関する注意事項	14
9. その他	14

●個人情報の取扱について

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらその他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

●戸籍上の性別情報の収集について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的な理由があると判断される最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、本入試要項表紙記載の問合せフォームからご連絡ください。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

●「携帯電話等」の定義について

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・ウェアラブル端末等の通信機能を持った電子機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

●受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、就学に際して配慮を必要とする場合は、出願期間開始の1ヶ月前までに、以下のフォームから申請を行ってください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合は、本入試要項表紙記載の問合せフォームからすみやかにご連絡ください。

<https://x.gd/PVRFF>

はじめに

入学後の研究内容や研究環境などのミスマッチを防ぐために、出願前に希望する研究指導の担当教員と>Contactをとり、研究内容に加え研究環境や入学後の具体的な研究活動の進め方（研究活動に要する時間や求められる研究成果など）について十分に相談し確認するようにしてください。

指導教員および研究環境は、在学期間を通じて研究活動の基盤となるため、出願前にこれらの点を慎重にご確認ください。実際の研究環境を確認するため、出願前にキャンパスや研究を実施する環境の現地見学を推奨します。

担当教員へは以下の事項を直接メールにて送付してください。担当教員へは以下の事項を直接メールにて送付してください。

●タイトル：大学院スポーツ科学研究科 事前>Contactについて（ご自身のお名前）

●本文に記入する事項：

- 1) 指導を希望する教員名
- 2) 希望する課程(修士課程 2年制/博士後期課程)
- 3) 希望する入試形態(スポーツ科学部生特別入試/博士推薦入試)
- 4) 氏名・カナ氏名・学籍番号
- 5) 自身の連絡先(携帯電話番号、メールアドレス等)
- 6) 教員へ送付したい内容(教員への質問や相談などを詳細に明記すること)

●送信先メールアドレス：

本研究科 Web サイトに掲載の「大学院スポーツ科学研究科研究指導内容」内に掲載されている各教員のメールアドレス宛に直接ご連絡ください。また、早稲田大学研究者データベースや研究室 Web サイトを検索し、各教員宛に直接連絡してください。

◆修士課程 2年制および博士後期課程の授業は所沢キャンパスまたは東伏見キャンパスで平日の昼間に開講します。スポーツ文化領域、スポーツビジネス領域の担当教員は東伏見キャンパスで開講するケースが多いですが、詳細は事前>Contact等で担当教員に直接確認してください。

1. 募集人員

課程	募集人員
修士課程 2 年制	50 名程度 (6 月期・10 月期・1 月期 合計) (一般入学試験の募集人員を含まない)
博士後期課程	若干名

2. 出願資格

I. 出願資格

入試種別ごとに以下のいずれかの要件を満たすこと。

修士課程 2 年制

- ① 本大学スポーツ科学部において 2025 年度に卒業見込み (9 月または 3 月) の者。
- ② 本大学スポーツ科学部に在籍中の者。
※9 月卒業の場合は、卒業までに入学試験を受験すること。（スポーツ科学部生特別入試【6 月期】を受験すること。）
※学籍状態が「休学」であっても、在籍者となります。
※本入学試験に合格していても次の場合は合格を取り消します。
 - 1) 卒業研究の成績が、80 点未満（評価：B 以下）の場合
 - 2) 学部を卒業不可となった場合

博士後期課程

- ① 本大学院スポーツ科学研究科修士課程（2 年制）を、2025 年度に修了見込み (9 月または 3 月) の者。
 - ② 本大学院スポーツ科学研究科修士課程（2 年制）に在籍中の者。
※9 月修了の場合は、修了までに入学試験を受験すること。（博士後期課程推薦入試【前期】を受験すること。）
※学籍状態が「休学」であっても、在籍者となります。
※本入学試験に合格していても、次の場合は合格を取り消します。
 - 1) 修士論文の成績が 85 点未満の場合*
 - 2) 修士課程を修了不可となった場合
- *素点は公開されないため、成績公開後、85 点未満の者には本研究科から個別に連絡します。

＜修士課程 2 年制・博士後期課程共通＞

本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

II. 試験日程 ※TAO 上での入力は出願締切日 17:00 までとなります。

手続内容	6 月期・前期	10 月期	1 月期・後期
課程	修士課程 2 年制 博士後期課程	修士課程 2 年制	修士課程 2 年制 博士後期課程
受験・就学上の配慮について*	～2025 年 5 月 9 日(金)	～2025 年 7 月 18 日(金)	～2025 年 11 月 7 日(金)
検定料払込期間	2025 年 6 月 10 日(火) ～6 月 16 日(月)	2025 年 8 月 19 日(火) ～8 月 25 日(月)	2025 年 12 月 2 日(火) ～12 月 8 日(月)
出願期間	2025 年 6 月 10 日(火) ～6 月 16 日(月)	2025 年 8 月 19 日(火) ～8 月 25 日(月)	2025 年 12 月 2 日(火) ～12 月 8 日(月)
受験票公開日 ※TAO で公開	2025 年 6 月下旬	2025 年 9 月下旬	2026 年 1 月上旬
選考方法	書類選考		
合格者発表日	2025 年 7 月 18 日(金)	2025 年 10 月 17 日(金)	2026 年 1 月 30 日(金)
大学一斉休業期間 ※土日祝日・臨時の休業日を含む	夏季：2025 年 8 月 7 日(木)～8 月 17 日(日) 冬季：2025 年 12 月 26 日(金)～2026 年 1 月 6 日(火)		
入学手続案内	2026 年 2 月中旬		
入学手続期間	2026 年 2 月上旬～2026 年 3 月上旬		

2. 出願手続

I. 出願にあたっての注意事項

出願書類に不備や不足書類があった場合は、受験資格を失うことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認したうえで出願してください。また本研究科から連絡があった時は速やかにその指示に従ってください。

II. 出願方法

出願および書類提出は、オンライン出願システム「The Admissions Office」（以下 TAO）から行ってください。TAO の出願方法の詳細は別紙を参照してください。なお、TAO の入力は、出願期間と同一期間となります。出願の提出（提出ボタンをクリック）は、出願期間内に必ず完了するようにしてください。

●出願上の注意事項

- ・TAO 画面上の指示にしたがって入力・アップロードを行ってください。
- ・出願期間締切日 17:00（日本時間） までに TAO での願書提出を完了してください。出願締切日を過ぎて「出願中」のステータスのままになっているもの、もしくは出願締切日を過ぎて「出願完了」になったものについては、いかなる理由でも出願を受け付けません。
- ・「出願完了」は「出願の手続が完了した」ことを指します。「出願が受理された」ということではありませんので、注意してください。
- ・ネットワークや PC 等のデバイスの不調が発生し出願が間に合わなかった場合も、本研究科では一切責任を負いません。
- ・一度出願が完了すると、その後は入力内容や提出書類を修正することができませんので、入力内容や書類の要件等をよくご確認のうえ、出願を完了してください。
- ・出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受け付けないことがありますので、十分注意してください。また本研究科から連絡があった時は速やかにその指示に従ってください。本研究科からの連絡は、TAO 上のメッセージ機能または登録されたメールアドレスへの連絡とします。常時登録したメールアドレスの受信確認を行ってください。※登録するメールアドレスは携帯電話等のアドレスでも構いませんが、迷惑メールフィルタ設定（PC からのメールの受信拒否等）などで本研究科からのメールが到達しない可能性があります。迷惑メールフィルタ設定などによりメールが到達しなかった場合でも、本研究科は一切責任を負いません。
- ・出願時に TAO 上で提出していただく証明書類は、機関が発行した紙媒体の証明書（原本）をスキャンした PDF データとします。合格後、入学手続の際には、当該スキャンデータの原本を提出してください。入学手続締切日までに証明書の原本を提出できない場合、あるいは出願時に提出されたスキャンデータと内容が異なるものが提出された場合は、入学手続未了とみなし、入学許可を取り消すことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・すべての書類は原則日本語で作成してください。それ以外の言語で作成された書類は受け付けません。

III. 受験票の公開

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、TAO 上で受験票を公開します。合格発表日の 3日前になんでも受験票が確認できない場合は、速やかに本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからお問合せください。受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。なお、受験票送付後でも、出願書類に不備や不足書類等があった場合は、受験資格を失うことがあります。

IV. 入学検定料納入

課程	入学検定料納入金額
修士課程 2 年制	25,000 円

入学検定料の納入は必ず指定期間中に行ってください。入学検定料を納入していない場合、出願は一切受け付けません。
また、期間を過ぎての納入はいかなる理由でも一切受け付けません。

博士後期課程について、入学検定料はありません。

●入学検定料の免除

次のいずれかに該当する場合は、入学検定料が免除となります。詳細は本研究科入試担当までお問合せください。

- 1) 本学大学院修士課程または専門職学位課程（以下「修士課程等」という。）修了者が、修士課程等修了と同時に、修了した研究科と同一の学術院に属する研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。
- 2) 修士課程等修了者が、引き続き次年度に修了した研究科と同一の学術院に属する研究科の一般科目等履修生となり、その後引き続き修了した研究科と同一の学術院に属する研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。ただし、修士課程等入学後4年以内に入学を志願する場合に限る。
- 3) 経済協力開発機構（OECD）の開発援助委員会（DAC）が発行する、ODA受給国リストに最貧国または低所得国として掲載された国（以下「最貧国等」という。）に居住し、かつ最貧国等の国籍を有する者（重国籍の場合はいずれの国籍も最貧国等であること。）が、本学大学院研究科への入学を志願する際、本人から検定料免除の申請があった場合。（詳細は本研究科Webサイトに掲載されている「特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度」をご参照ください。）

●納入方法

入学検定料の納入は以下の方法に則って行ってください。

- ・入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
 - ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<http://e-shiharai.net/>)にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
 - ・決済完了後、「入学検定料取扱明細書」の「収納証明書」部分をPDF化し、TAOにアップロードしてください。
 - ・詳細は本研究科Webサイトに掲載されている「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を確認してください。
 - ・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「Webサイトでの申込」は23:00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23:30までとなりますので注意してください。
- ※出願締切は出願締切日の17:00となるため、出願締切日の17:00までにTAOに収納証明書をアップロードできるようお支払いください。
- ※家族・知人が代理で手続きをする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからお問合せください。

●出願書類および入学検定料の返還について

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は本研究科入試担当までお問合せください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に提出した。
- 4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

4. 出願書類

I. 出願書類一覧

- ・各書類別の注意事項は「Ⅱ.出願書類作成にあたっての注意事項」で必ず確認してください。
- ・提出は各書類を TAO 上にアップロードしてください。

提出物	注意事項	対象者
0 入学検定料収納証明書	TAO にアップロード。 (スポーツ科学部生特別入試のみ)	対象者のみ
1 入学志願票	TAO で入力。	全員
2 研究計画書	[様式①]を使用すること。詳細は次項参照。	全員
3 研究業績書	[様式②]を使用すること。 研究業績がない場合は提出不要。	任意提出
4 写真票	TAO にアップロード。	全員
5 卒業見込み証明書または修了見込み証明書	デジタル証明書オンライン送付サービスで提出。	全員
6 成績証明書	デジタル証明書オンライン送付サービスで提出。	全員
7 語学能力証明書	英語能力証明書を提出。対象となる種別に注意。 (出願最終日から遡って 2 年以内のスコアに限る)	全員
8 推薦書	TAO の機能を使用して提出 学部（修士）の指導教員（主担当）と指導希望教員が同一の場合は提出不要	対象者のみ
9 早期修了希望届	希望者のみ提出（スポーツ科学部生特別入試のみ）	希望者のみ
10 戸籍抄本	TAO にアップロード。 提出する証明書と姓名が異なる場合のみ必ず提出。	対象者のみ

II. 出願書類作成にあたっての注意事項

注 意	<ul style="list-style-type: none">●出願の際に本学部に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。●各様式（以下、所定用紙）はすべて本研究科 Web サイトからダウンロードしてください。●<u>すべて TAO から提出</u>してください。
	<ul style="list-style-type: none">●文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。●所定用紙の指定欄以外には何も記入しないでください。●所定用紙のフォーマットは変えないでください。出願不受理となる可能性があります。●出願書類は、戸籍に記載されている氏名を記入して提出してください。ただし、戸籍の氏名が旧字体であっても、通常略字体である常用漢字を使用している場合は、常用漢字で記入して結構です。●TAO の出願が完了すると修正は一切できません。提出後の差し替えも対応致しかねますので、提出前に内容を十分に確認してください。●研究計画書等は、志望する研究科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

志願票

- ・出願完了後の、志望領域・研究指導教員の変更は認めません。
- ・TAO に表示されている入力画面の指示に従って、正確に入力してください。

研究計画書【様式①】

- ・**TAO にアップロードしてください。**
- ・志望動機・本研究科での研究課題、その課題について自身で勉強したこと、および入学後の研究予定を記入してください（これまでの研究活動、卒業論文等に関する内容も含めて記載してください）。
- ・字数は 2,000 字以上 4,000 字以内を厳守してください。ただし、引用がある場合で、使用文献等出典の記載は字数に含みません。図・表を用いても結構です。（文字数には含みません。）また、文字フォントや大きさに指定はありません。
- ・「研究指導名」は、本研究科 Web サイトに掲載の「大学院スポーツ科学研究科研究指導内容・コード一覧」から確認してください。
- ・所定枠に文字が収まらない場合は、適宜枠を広げて記入してください。

研究業績書【様式②】※任意提出

- ・**TAO にアップロードしてください。**
- ・「研究業績書」の作成要領・作成例を参考に作成してください。研究業績がない場合は提出不要です。
- ・学部の卒業研究論文は「研究業績」に該当しません。
- ・学術論文、著書、その他(学会発表等)の業績があり本用紙を作成する場合は、学術論文、著書、その他(学会発表等)の順、年月日順に記入してください。
- ・「専攻分野」欄には自身が研究をしている専攻分野名をわかりやすく記入してください。
- ・文字フォントや大きさに指定はありません。
- ・所定枠に文字が収まらない場合は、適宜枠を広げて記入してください。

卒業見込み証明書または修了見込み証明書

成績証明書

- ・デジタル証明書のオンライン送付サービスを利用して提出してください。送付方法等については、早稲田ポータルオフィスの Web サイト (<https://www.waseda.jp/inst/wpo/students/certificate>) を参照してください。
- ・送付先は次のとおりとします。
 - 送付先名 : 早稲田大学スポーツ科学研究科入試担当
 - 送付先アドレス : supoken-nyushi@list.waseda.jp
- ・証明書の送付は出願期間に行ってください。出願期間外の受け取りは対応致しかねます。
- ・修士課程 2 年制（スポーツ科学部生特別入試）の出願者は、卒業見込み証明書、成績証明書を提出してください。
- ・博士後期課程（推薦入試）の出願者は、修了見込み証明書、成績証明書の提出を提出してください。学部の卒業証明書、成績証明書の提出は不要です。
- ・(外国籍学生の方)
休学・兵役等の期間がある場合、その旨を証明する大学または公的機関発行の証明書を提出してください。

写真票

- ・**TAO にアップロードしてください。**
- ・写真票のアップロードは以下の注意事項に従って提出してください。

1. 出願時から 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ 4cm:ヨコ 3cm の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）をアップロードしてください。なお後述のとおり、入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データは大切に保管しておいてください。
2. マフラー・サングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
顔写真は、選考時における本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
3. 携帯電話等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。

4. 入学手続時に学生証用の写真を別途アップロードすることになりますが、その際は 出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に 本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。



語学能力証明書

- ・TOEFL、TOEIC、または IELTS の英語能力証明書の提出が必要となります。無効となる種別 (TOEFL Home Edition など) もありますので、下表の案内に沿って提出してください。なお、必ず英語スコアが分かるものを提出してください。(受験票のみの提出は不可。)
- ・出願の際に必要となる基準点（最低点数）は設けておりません。
- ・TOEFL、TOEIC、または IELTS を複数回受験している場合、そのうちいずれか 1 つのスコアシートを提出してください。
- ・出願期間最終日から遡って 2 年以内に受験したスコアに限り有効です。例年、有効ではない期間のスコアシートを提出される方がおりますが、受験資格を満たしません。事前に十分に確認してください。
- ・スコアシートについて、出願期間後の差し替え等の対応は致しかねます。注意してください。

TOEFL iBT

提出物 以下3点すべての提出が必要です。	提出方法
1. Official Score Report (データ)	ETS から本研究科に直送 (DIコード: D692) ※異なるDIコードに直送しないよう注意してください。 ※志願者がTAOにアップロードすることはできません。
2. Official Score Report の直送手配が完了していることがわかる画面の電子ファイル（直送手続をしたことが確認できる個人アカウントページ上の画面や送付手続完了メールを印刷したもの等） ※PDF/JPEGのいずれでも可	志願者がTAOにアップロード
3. Test Taker Score Report の電子ファイル ※PDFのみ可	志願者がTAOにアップロード

- TOEFL iBTのみ有効です。(ただし、TOEFL iBT Home Edition, TOEFL ITP, TOEFL iBT Paper Editionの試験結果は受け付けません。)
 - MyBest® scoresは利用できません。
 - TOEFL iBTの試験結果は、ETSから本学にデータ直送された Official Score Report により確認します。
 - TOEFL サイトより試験結果を送付ください。提出方法の詳細は以下のリンク（出願先機関への送付）より確認できます。
- https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/scores.html#pagelink07
- 出願期間中に手配してください。期限後に届いた Official Score Report は受け付けません。なお、大学が Official Score Report を受領するまでに時間を要する場合もありますので、期限までに到着するよう余裕を持って手配してください。Official Score Report の到着状況についての問い合わせには応じません。各自で試験実施機関に確認してください。
 - Official Score Report は、必ず ETS から本研究科へ直送手配を行ってください。**
 - Official Score Report の直送手配を行わず、出願不受理となるケースが毎年多く発生していますので注意してください。**
 - 入学手続の際、証明書の原本提出は不要です。

「2. Official Score Report の直送手配が完了していることがわかる画面」の例

「3. Test Taker Score Report」の例

※上記画像はサンプル画像です。受験国・地域等によって画面表示が異なる場合があります。

TOEIC Listening & Reading

日本 国外 で受験した方の提出物	提出方法
・公式認定証 (Official Score Certificate)	志願者が TAO にアップロード
日本 国内 で受験した方の提出物 以下 3 点すべての提出が必要です。	提出方法
1. 公式認定証 (Official Score Certificate) のデータ ※PDF/JPEG のいずれでも可	志願者が「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、本研究科へスコア提出 (申請コード : 00019705) ※詳細は下記【日本国内で受験した方】を参照
2. 「1」の手配をしていることがわかる画面の電子ファイル（手続をしたことが確認できる個人アカウントページ上の画面や、送付手続完了メールを印刷したもの等） ※PDF/JPEG のいずれでも可	志願者が TAO にアップロード
3. 公式認定証 (Official Score Certificate) の電子ファイル ※PDF のみ可	志願者が TAO にアップロード
<ul style="list-style-type: none"> TOEIC Listening & Reading Test のみ有効です。 TOEIC Speaking & Writing Tests, TOEIC Speaking Test, TOEIC Bridge Listening & Reading Tests, TOEIC Bridge Speaking & Writing Tests, TP (オンライン), TOEIC IP の試験結果は受け付けません。 	

【日本**国外**で受験した方】

- 選考を経て合格した場合、入学手続の際に証明書の原本提出が必要です。締切日までに原本が提出されなかった場合、あるいは出願時に提出された PDF ファイルと内容が異なるものが提出された場合は、入学手続未了とみなし、入学許可を無効とすることがあります。

【日本**国内**で受験した方】

- 試験結果は、試験実施機関から本学にデータ直送された公式認定証 (Official Score Certificate) により確認します。
- TOEIC 申込サイトトップページより試験結果を送付ください。提出方法の詳細は以下のリンクより確認できます。
<https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr/guide04/score2.html>
- 出願期間中に手配してください。なお、大学が公式認定証 (Official Score Certificate) を受領するまでに時間を要する場合もありますので、期限までに到着するよう余裕を持って手配してください。公式認定証 (Official Score Certificate) の到着状況についての問合せには応じません。各自で試験実施機関に確認してください。
- 入学手続の際に証明書の原本提出は不要です。



【日本国内で受験した方の提出物】

「2」の画面の例

※左記はサンプル画像です。実際の画面とは異なる場合があります。

IELTS Academic Module

提出物 以下4点すべての提出が必要です。	提出方法
1. Test Report Form (データ)	志願者が、「Test Report Form」を電子送信 「Add and notify another institution」から 「Graduate School of Sport Sciences, Waseda University」 を選択
2. 「1」の手配をしていることがわかる画面の電子ファイル（手続をしたことが確認できる個人アカウントページ上の画面や、送付手続完了メールを印刷したもの等） ※PDF/JPEG のいずれでも可。	志願者が TAO にアップロード
3. Test Report Form の電子ファイル (PDF)	志願者が TAO にアップロード
4. Test Report Form Number (15-18桁)	志願者が TAO に入力
<ul style="list-style-type: none"> IELTS Academic Module のみ有効です。（IELTS Online の試験結果は受け付けません。） IELTS General Training Module, IELTS Indicator, IELTS for UKVI Academic の試験結果は受け付けません。 IELTS One Skill Retake のスコアを含む試験結果は受け付けません。 試験結果は、試験実施機関から本学にデータ直送された Test Report Form により確認します。 直送された Test Report Form が出願期間後に届いた場合は受け付けません。大学が Test Report Form を受領するまでに数週間を要する場合もありますので、出願期限までに到着するよう余裕を持って手配してください。 IELTS マイページより試験結果を送付してください。提出方法の詳細は以下のリンクより確認できます。 https://ieltsjp.com/japan/results/additional-trf 出願期間中に手配してください。なお、Test Report Form の到着状況についての問い合わせには応じません。各自で試験実施機関に確認してください。 入学手続の際に証明書の原本提出は不要です。 直送スコアの送付先は以下を指定してください。 <p>(1) 機関 (Institution) : 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科/Graduate of School of Sport Sciences, Waseda University</p> <p>(2) 部署 (Department) : 入試担当/Graduate Admissions</p> <p>(3) 住所 (Address) : 〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15, Mikajima Tokorozawa, Saitama, Japan 359-1192</p> <p>(4) 送付方法 (Delivery Method) : 電子送信/Electronic Score Delivery</p> <p>※(3)は、電子送付のため原則不要ですが、試験団体の指示により入力必須となっている場合のみ入力してください。</p> <p>※(4)は、テストセンターにより「備考欄」への記載となる場合があります。</p>	

推薦書

- TAO の機能を使用して提出を手配してください。
- 推薦書は自由様式としますが、可能な限り、様式③を使用してください。
- 推薦書の提出方法について、詳細は本研究科 Web サイトに掲載している推薦書の提出方法を参照してください。
- 推薦書について、原則として卒業研究（修士論文）の指導教員（主担当）から提出してもらうよう手配してください。
ただし、卒業研究（修士論文）の指導教員（主担当）からの推薦書の提出が困難な場合は、ご自身の勉強面・生活面などの全般をよく理解している者であれば誰でも構いません。（ただし、家族・親族・志願者本人・指導希望教員は除きます。）
- 卒業研究の指導担当教員について、主担当であるか判断に迷う場合は、担当教員まで直接確認してください。
- 指導希望教員が卒業研究（修士論文）の指導担当教員（主担当）と同様の場合は提出不要です。

早期修了願 ※スポーツ科学部生特別入学試験志願者のみ。

- ・TAO にアップロードしてください。
- ・希望者のみ提出してください。詳細は 14 ページを参照してください。

戸籍抄本

- ・TAO にアップロードしてください。
- ・提出する証明書と出願時の姓名が異なる場合のみ必ず提出してください。

5. 選考方法

選考

ご自身が出願する時期を必ず確認してください。

	6 月期・前期	10 月期	1 月期・後期
課程	修士課程 2 年制 博士後期課程	修士課程 2 年制 ※博士後期課程はなし。	修士課程 2 年制 博士後期課程
選考方法	書類選考*		

指導希望教員等が面接の必要があると判断した場合、個別で面接を行います。詳細は指導希望教員等から Waseda メールアドレス宛に個別に連絡します。 対象者には合格発表日の 1 週間前頃までに連絡します。

6. 合格者発表

I. 合格発表日時

	6 月期・前期	10 月期	1 月期・後期
課程	修士課程 2 年制 博士後期課程	修士課程 2 年制 ※博士後期課程はなし。	修士課程 2 年制 博士後期課程
日 時	2025 年 7 月 18 日(金) 午前 10 時 00 分	2025 年 10 月 17 日(金) 午前 10 時 00 分	2026 年 1 月 30 日(金) 午前 10 時 00 分

II. 合格発表方法

TAO 上において発表します。

1. 「出願一覧」から本入試を選択してください。
2. 「選考状況を確認する」をクリックして合否を確認してください。

III. 注意事項

- ・発表日時は全て日本時間です。
- ・電話、メール等による合否に関するお問合せには一切応じません。
- ・次のいずれかの場合は合格を取り消します。

スポーツ科学部生特別入学試験

①卒業研究の成績が、80 点未満（評価：B 以下）の場合

②学部を卒業不可となった場合

博士後期課程推薦入学試験

①修士論文の成績が、85 点未満の場合*

②修士課程を修了不可となった場合

*素点は公開されないため、成績公開後、85 点未満の者には本研究科から個別に連絡します。

7. 入学手続

I. 入学手続

次の（1）～（3）の手続を所定の期間内に行なうことで完了します。期間経過後の入学手続は一切認めませんので、十分注意してください。入学手続の方法、提出書類の詳細等については、最終合格者に合格発表時の連絡事項または TAO のメッセージ機能を使用して案内予定です。書類の郵送は予定しておりませんので注意してください。

（1）入学手続情報の入力 <UCARO 入学手続>

UCARO の会員登録・出願連携（最終合格者向けにご案内予定）後、2026 年 2 月 1 日以降に入力をしてください。それより前には入力ができませんので、ご注意ください。

入学手続情報の入力締切日：2026 年 3 月上旬を予定

（2）入学諸費用の納入

入学金と春学期の学費を一括で振込いただきます。締切日以降の振込は一切できません。振込用紙は UCARO に会員登録・出願連携後に確認できる合否照会画面からダウンロードおよび印刷をしてください。なお、ATM（現金自動預払機）、インターネットバンキング、モバイルバンキング等からの振込は認めませんのでご注意ください。

納入締切日：2026 年 3 月上旬を予定

（3）入学手続書類の提出

住民票の写し、卒業証明書等を郵送していただきます。入学手続の手引きに従い、定められた期日までに提出してください。

手続書類郵送締切日：2026 年 3 月上旬を予定

【重要】合格証明書・振込用紙のダウンロード・印刷方法について

最終合格者は、受験ポータルサイト「UCARO」上で所定の手続（UCARO 新規会員登録・出願連携）をすることにより、合格証明書や振込用紙等を UCARO からダウンロードおよび印刷することができます。具体的手順については、合格者へ案内される入学手続関連書類を確認してください。

II. 学費・諸会費

早稲田大学 Web サイト（<https://www.waseda.jp/top/about/disclosure/entrance-fee>）にて公開しております。
2026 年度の項目をご確認ください。なお、学費は今後改定されることがあります。

※2026 年度が公開されていない場合、2025 年度の項目を参考としてご覧ください。

※**本学、本学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細は、合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。**

※一度提出した書類および納入した入学金（登録料）、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細は、合格者に案内される「入学手続の手引き」を参照してください。

8. 早稲田大学受験に関する注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとする。
3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象となることがあります。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の【在籍（出身）大学】・保護者等への報告を行う場合があります。

9. その他 ※修士課程のみ

I. 5年一貫（4+1）修了制度について

スポーツ科学研究科（大学院）の修士課程科目を先取履修することにより、学部と大学院を5年で学べる制度です。本入学試験によりスポーツ科学研究科修士課程に入学した者を対象に、優秀な成績で所定の修了要件を満たし、かつ本人が希望する場合は在学期間1年で修了できます。詳細は以下のWebサイトをご参照ください。

- 早稲田大学スポーツ科学部Webサイト（学部修士5年一貫（4+1）修了制度）
https://www.waseda.jp/fsp/sps/students-2/graduation/#anc_4

II. 教諭専修免許状(保健体育)の取得について

本研究科入学前に中学校または高等学校教諭一種免許状(保健体育)を取得されている方、または教育職員免許法の5条別表第一の所要資格を充たしている方は、本研究科設置科目の中から所定の科目を24単位以上取得し、修士の学位を得ることにより専修免許状(保健体育)が取得できます。